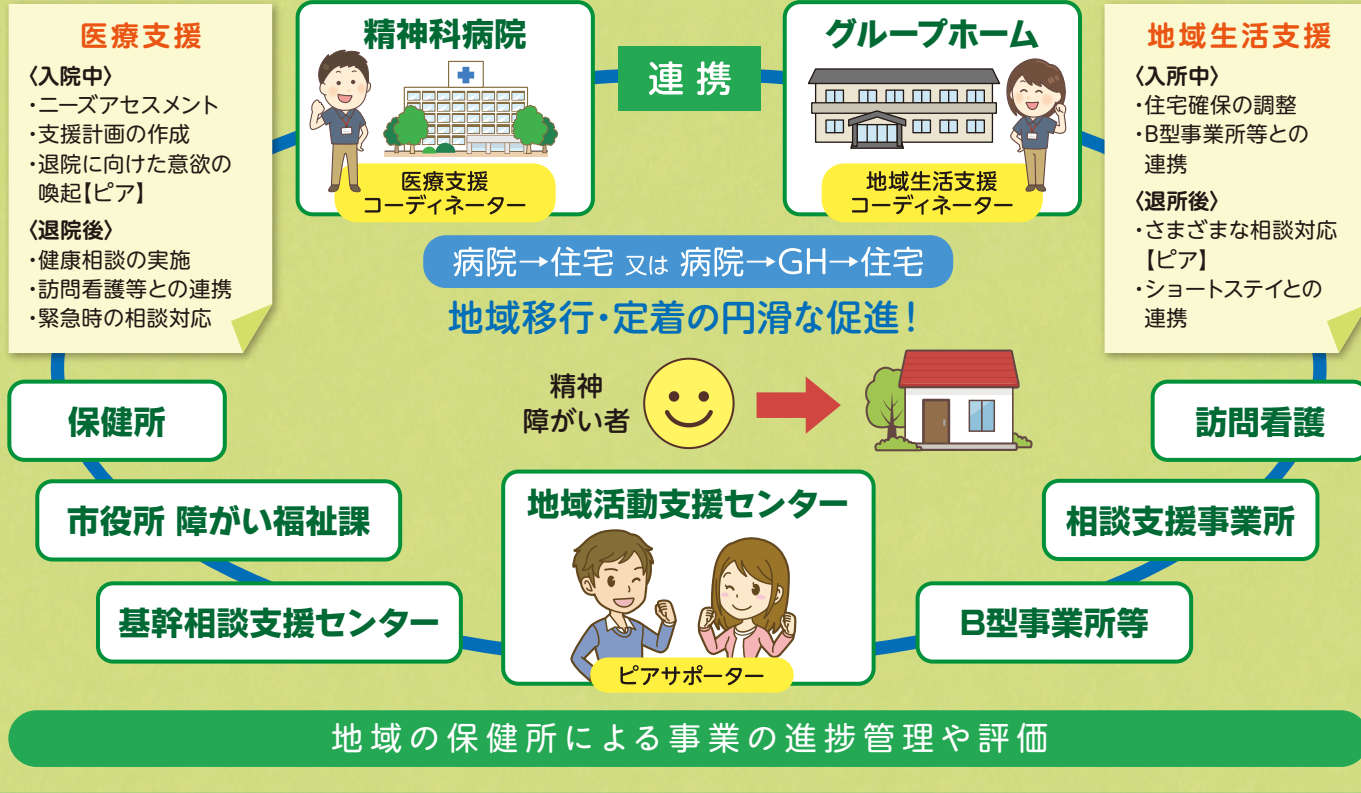


国のモデル事業「多機関連携による精神障がい者支援事業」(令和2～4年度)

のイメージ図です。今後も多機関で地域移行支援に取り組んでいきます。

精神障がい者の方が、地域で安心して自分らしく暮らすことができるよう、多機関による連携支援体制を整備する



～地域移行支援のご案内～

一緒にあなたの物語りを
作っていきませんか！

5S ミッション



入院が長くなって退院をあきらめていませんか？
そういった方々の退院をお手伝いします。

Q & A 回答:のべおかピアサポートさくらの会

Q 「地域移行支援で何？」
A 私なりに思いますに、社会で生活できるのに様々な理由で施設入所や入院されている方が、社会復帰し生活できる様に、病院のスタッフの方や地域の相談支援事業所の相談員の方が、当事者と共に暮らし向きを不安なく過ごせるようにお世話をする制度だと思っています。

Q 「不安がある時どうする？」
A 地震や津波、火事など不安は色々あります。私も体調が悪い時、すぐ落ち込んでしまい、心臓がドキドキしたり、体がふるえたり手足が冷たくなります。そんな時は、頓服飲んで病院やデイケア、地域活動支援センターに電話したり、ショートステイを利用したりします。話している間に落ち着いてきます。自分だけじゃなくて、他を頼る事も大切だと思います。

Q 「ピアサポーターとは、どんな立ち位置？」
A 私も「同じ様な病気で入院して」お風呂や食事のルール制限をされたり、嫌だったことを経験しています。話し手、聞き手という関係はありますが、仲間として安心して話せるように、上下関係ではなく対等であるべきだと思います。ピアサポーターとして答えを出したり、自分の意見を押し付けたりすることではないと思っています。お互いの存在を大切にしながら進めていきたいです。

問い合わせ先

医療法人建悠会 延岡市地域活動支援センターみなと TEL 0982-31-3710
 のべおかピアサポートさくらの会 FAX 0982-31-3715



～地域で生活する仲間たちの物語り～

仲間

みんな
待ちよるよ～!



～さくらの会の
メンバーたち～

「さくらの会」は、
同じような障がいを持った
仲間たちです。精神科病院入院中の
患者様の地域移行支援等を目標に
楽しく活動しています。

住まい

食事
おいしいな～😊



～グループホーム
での生活～

みんなでワイワイ
ポスター作り



延岡名物
チキン南蛮?



作業所でパン作り
楽しいな～😊

仕事

作業所で一生懸命
働いています😊



たまに怒られ
ちゃうけど…



夢

10年たって
も仲良しです😊



～60歳の花嫁～

Smile
Slow
Step
Success
Story

～新たな生活へ踏み出された方たちの物語り～

今、75歳です。令和4年9月、40
数年の入院を経て退院しました。
波乱万丈の人生でしたが、**今が
青春です**。何より自由です。好き
なところへ出かけ、好きなことがで
きます。目下、新たな免許を取得
するため勉強中!



自慢のお部屋です。

母親が亡くなり、グループホームに入居しました。
苦手だったお掃除も今は大好きに…
今52歳、あらためて一人ぐらしの夢実現へ向
けての準備中です。

夢実現へ向けて
小さな「徳」票 重ねています。
ちょっとご紹介!



ケースワーカーさんと
退院に向けてあれこれ
お買い物へ。
どれがいいかなー?

グループホームで
誕生日をお祝い
してもらいました。

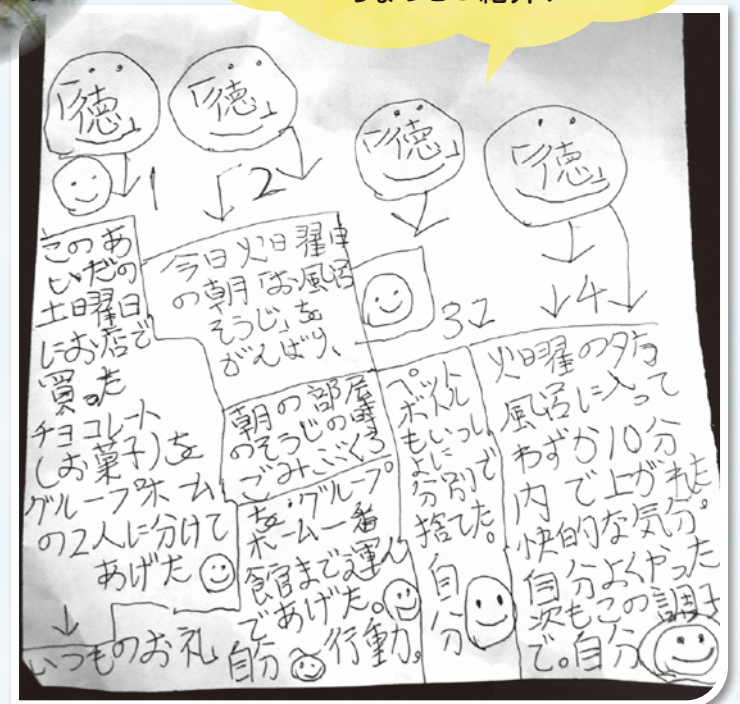
退院後、みなとにてやさくらの会メンバーや
支援者と“今までのこと”や“これからの夢”
を語り合いました。

～今までのこと等～

過去を思い出すことは優しいけど、前進することは
難しいですね。
主治医から退院について聞かれた時、荷物のこと、
食事のこと、お金のことなど心配で一度は断りま
した。退院前にグループホーム知り、行って見て、こ
んなところがあったのかとびっくりしました。綺麗
だし、ごはんも出るし、職員さんも優しいです。

～これからの夢～

目標は、電気関係の免許をとること、喜寿の同窓会
に参加することです!



～さくらの会メンバー・支援者より～

一人で前進することは難しいけど、地域には仲間が
います。一緒に青春を頑張りましょう!

